# ぼちぼち

NPO 富士北麓まちづくりネットワーク会報

《 第 71 号 》
発　行：ＮＰＯ富士北麓まちづくりネットワーク
発行日：２０２１年７月１日
責任者：代表理事 飯 田 勇 夫
住　所：〒403-0005 山梨県富士吉田市上吉田東3-1-77
制　作：広報渉外部会
事務局電話＆FAX：0555-23-0202
http://www.mfi.or.jp/machizukuri/index.html

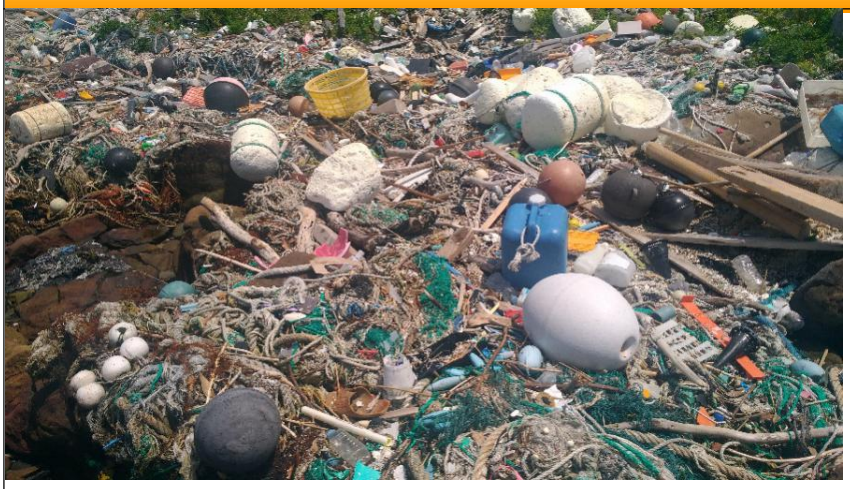
## 「ＳＤＧｓ」って何？？？

代表理事　飯 田 勇 夫

我が家の出入口にある「ごみステーション」は、３０年ほど前に近隣11軒でお金を出し合い１５万円で鉄工所に依頼して作ったものである。ボックス型で、屋根はステンレス製、外周は金網、大きさには余裕があり、引き戸付きのそれは立派なものである。出勤時のあわただしい時間帯に、ごみステーションをまじまじと見ることはないが、このところやけに多くのごみが出され、場合によってはステーションに入りきらず、カラスの餌場と化し、その都度、家内のぼやき節とカラスの不協和音を聞かされる。

コロナ禍による自粛生活、デリバリーやテイクアウトが主流となり、食品梱包用のプラスチックごみが多量に増加したことが、原因ではなかろうか。

同時に新型コロナ感染対策衛生用品が追い打ちをかけている。世界的に見ると川や海に廃棄され、海洋汚染を引き起こすいわゆる「コロナごみ」と称されるものである。

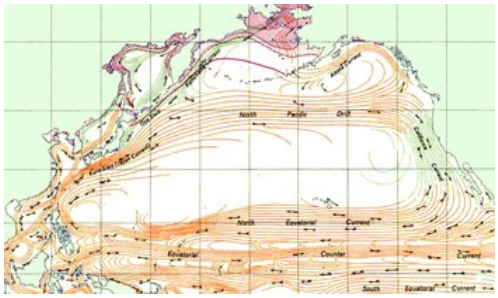


対馬海岸に打ち上げられた海洋ごみ
（出典：対馬清掃ツアー提供）

## 太平洋ごみベルト地帯は日本の４倍

オランダのＮＰＯ「オーシャン・クリーンアップ」の研究調査によると、太平洋は、上空から見ればただの大海原だが、そこに漂う「ごみのベルト」の広さは、日本の国土の４倍以上に該当するらしい。

プラスチックだらけ、世界中のごみが集まる
太平洋ごみベルトは本当にひどかった
（出典：NPO オーシャンクリーンアップ）



太平洋の海流とごみベルト発生の仕組み
（出典：フリー百科事典）

漂流ごみの多くは日本、中国、韓国をはじめ東南アジア諸国から排出されたもので、ハワイ大学国際研究センターによると数年かけ海流と偏西風によってハワイ諸島の北側から時計回りの大きな太平洋ごみベルトが形成されるとのこと。

詳細な調査の結果、漂流ごみには、発泡スチロールやビニール袋、硬質プラスチックに、油性廃棄物、化学薬品、東日本大震災の津波によるものと思わ

## ポチたまの部屋

２０１９年夏の参院選広島選挙区に立候補した河井案里・元被告（有罪確定。当選無効）に自民党が出した選挙資金１億５０００万円に関して、自民党の二階俊博幹事長が５月、「私は関与していない」と述べた。１週間後「党全体を統括しているのは総裁と幹事長だ。組織上の責任は我々にある」と言い換えたが、「責任ある関与をしたのは総裁、安倍前首相だ」と言いたいらしい。この場合、安倍前首相は買収目的交付罪に問われる可能性があり、もし、検察が動くとすれば、安倍前首相はそのターゲットになるかも……。（Ａ）

れる漁網や牡蠣養殖用漁具も含まれている。これらが劣化・崩壊し、始末の悪いことに波でもまれたマイクロプラスチックに変化し、その粒子は海水中に浮遊、動物プランクトンに似ていることから、クラゲや小魚に誤食され、食物連鎖により我々が食する海洋生物だけでなく海鳥の胃からも多量の欠片が見つかったのである。

新型コロナウイルスは生活と環境問題の密接な関係をより明白に提起したといっても過言ではない。

**海洋と海洋資源を持続可能な開発に向けて保全し**
**持続可能な形で利用する**

持続可能な開発目標＝ＳＤＧｓ（エス・ディー・ジース SustainableDevelopmentGoals）は、国連サミットにおいて全会一致で採択された。２０３０年までに持続可能で、より良い世界を目指す国際目標１７項目に、なぜ今この目標が設定され、何が問題で、もし取り組まなかったらどうなるのか、我々は何ができるのかを提起している。

今回は、持続可能な国際目標の１４項目目、「海の豊かさを守ろう」にスポットを当てたが、陸地を汚すといずれ海を汚すことになり、負のスパイラルとなって我々に振りかかってくる。

ＳＤＧｓとは、すべての人々にとって、持続可能な未来を築くための青写真であり、これらが達成できないと、子・孫の代には貧困や不平等、気候変動、環境劣化により、やがて地球は人が住めない環境下に置かれてしまう。

（出典：国連広報センター提供）

先日、英国で行われたＧ７サミットでは、電化製品の廃棄物を使い、サミットに参加する首脳らの顔をかたどったアート作品が新聞に掲載されたが、気候変動、排出ガス規制への積極的な取り組みは、市民団体の願いである。

自国第一主義を掲げた国もあったが、今こそ世界が一丸となって取り組まないと手遅れになる。カラスから「アホ～ アホ～」と鳴かれないように！

## 富士吉田市立青少年センター 赤い屋根だより No.44

電話＆FAX：0555-23-7252
E-メール：akaiyane@mfi.or.jp
ホームページ：http://www.mfi.or.jp /akaiyane/
**青少年センター赤い屋根　センター長　齋藤容子**

山梨県内も新型コロナウイルスの蔓延でまだまだ心配な日々が続いています。今後も感染予防対策をさらに徹底して、気を引き締めて運営していきます。

### ７月からの行事予定

赤い屋根・ふれせんフェスティバル　9/25
中央社会学級「シャドウボックス」
　7/8　7/22　8/5　8/19　9/9　9/23　10/7　10/21
中央社会学級「立礼茶道」
　7/2　7/9　7/16　8/27　9/3　9/17　10/8　10/24
富士山ジュニアカレッジ「やさしい茶道」
　7/3　7/13　7/28　9/25
富士山ジュニアカレッジ「やさしい書道」
　7/31　8/28　9/25　10/30
テディベア（軽スポーツ）
　毎水・金曜日　13：30～16：00
三線サークル
　月３回水曜日　10：00～11：30
オルケスタ若草
　月２回水曜日　13：00～15：00

## 市民ふれあいセンターだより

電話番号 0555-22-1785
**ふれあいセンター長　佐藤雄三**

利用者の皆さんには、昨年からのコロナの影響が、今年の６月になっても、運動等の使用条件が緩和になっておらず、利用出来ないでいる団体や、２部制にして利用している団体等あり未だにご迷惑をお掛けしております。今後の、市からの使用条件の緩和を待ちつつ、不便をおかけしておりますが、今しばらくのご協力ご理解を、よろしくお願い申し上げます。

なお、昨年は中止した、毎年９月上旬に開催している、ふれあいセンター祭りにつきましては、今年もふれあいセンターでの開催を断念し、Ｗｉｔｈコロナの模索として、９月下旬に青少年センター祭りと、共催することになりました。広々とした青少年センターの屋外ステージでの参加になります。詳細は決まり次第掲示いたします

Ｗｉｔｈコロナと向かい合い、市の指導に基づいて、スタッフ一同、感染防止を心掛け夏を乗り切っていきたいと思います。

# 「ジェンダーギャップ」について

**会 員　渡 邊 敏 雄**

男女格差の大きさを国別に比較した、世界経済フォーラム（WEF）による「ジェンダーギャップ指数」が、２０２１年３月３１日に発表された。日本は調査対象となった世界１５６カ国中、１２０位だった。

主要７カ国（G７）では引き続き最下位。特に衆議院議員の女性割合が低いことなど、政治参画における男女差が順位に影響した。男女平等の理念に遠い日本（朝日新聞）だ。

因みに、他の資料も見てみよう。

ＯＥＣＤ２０１３年調べ（ＯＥＣＤ・２７カ国）

☆大学教員の女性割合

| | | |
|---|---|---|
| １位 | フィンランド | ５０，３％ |
| ２位 | カナダ | ４９，４％ |
| ３位 | ニュージーランド | ４８，７％ |
| 26 位 | 韓国 | ３４，５％ |
| 27 位 | 日本 | ２５，５％ |

☆研究者の女性割合

| | | |
|---|---|---|
| １位 | ポルトガル | ４５，５％ |
| ２位 | スロバキア共和国 | ４２，３％ |
| ３位 | スペイン | ３８，６％ |
| 26 位 | 韓国 | １７，３％ |
| 27 位 | 日本 | １４，４％ |

☆医師の女性割合

| | | |
|---|---|---|
| １位 | スロベニア | ５９，５％ |
| ２位 | ポーランド | ５６，４％ |
| ３位 | スロバキア共和国 | ５６，３％ |
| 26 位 | 韓国 | ２０，７％ |
| 27 位 | 日本 | １８，８％ |

以上は、一つの例であるが、２６位が韓国で、２７位が日本になっている。本当だろうか、しばし考えさせられた。

ジェンダーギャップは確かにあるが、他国の様に家事も仕事も全部平等にする考えが日本には、まだまだない。家事、育児は女性の負担という家庭はまだ多い。根底にあるのは何かと尋ねれば、多くの人が「昔からの風習」と答えると思う。

著名な、寿岳章子先生の本を読んでいたら「女性がかかわってこその平和」という言葉が並んでいて、頷かされた。

男性の物言いには、厳しい指摘をされた。

「オナゴハダマットレ」　「オトコニマカセトケ」

「カシコイオナゴハイラン」

「ツイテキサイスレバイイノダ」

昔からの男性の偏見を表している。今もたいして変わっていないかも知れない。

国会議員の、県会議員の、市会議員の、男女格差について、調べる気もしない。判っている。そして、今後も一夜にして急変する事も望めないだろう。また、毎月届く、市の広報誌に載る内閣府の下部組織男女共同参画事業の活動報告も読んでいるが、「大変ご苦労さまです」としか言いようがない。

さて、ＮＰＯ法人「富士北麓まちづくりネットワーク」は、２０２１年５月２２日、

第１９回定期総会を開いたが、配布された資料によると、会員数６１名（女性３１名、男性３０名）、理事数８名（女性５名、男性３名）。まさに、ジェンダーギャップ無用の模範組織認定である。

われ等が法人は、１９年前の成り立ちに際、法村初代代表が、「人間の融和の輪」「人間尊厳の尊重」（男女差別の解消）を強調された。これからもこの理念を継承しましょう。　（完）

## ふれあい川柳会　課題　遠縁

喪の席で遠縁の人初に会う　川崎ふみこ

田舎では縁を頼りに立候補　土屋花蓮

友人がはとこの子とは知らなんだ　梶原　妙

月日たち始めましてと挨拶し　相川あくと

慣れぬ地で遠縁と言われ助けられ　小俣まゆみ

見覚えがかすかに残る笑顔あり　小池美左

口癖はあのタレントは親戚だ　渡辺てるみ

遠縁も巻き込み熱い町議選　渡辺武人

曾祖母の娘だと言う姉もあり　堀内孝春

叔母ちゃんの土産嬉しい缶の飴　渡辺一九

# 事務局だより

NPO事務局長　渡邊義広

## 第19回定期総会が開催される

令和３年５月２２日、本ＮＰＯの第１９回定期総会が青少年センター食堂で開催された。去年の総会は初めての緊急事態宣言下で学校が休校になるなど、新型コロナウイルス感染に対して日本中がとても緊迫した時期に開催されたが、今年は、第４波感染爆発なのか年初からの感染者数の増加に歯止めがかからず、緊急事態宣言が９都道府県、まん延防止等重点措置が８県というコロナ禍での開催となった。

山梨県グリーン・ゾーン認証のガイドラインを厳守した感染防止対策が万全な食堂において、今年の総会は会員出席の例年通りの形で行われた。

会員総数６１名、出席者２６名、委任状２５名となり、定刻通りに開会し、代表理事あいさつ、総会成立報告、議長選出、決算・予算と議事は滞りなく審議され、全てが原案通り表決されて無事閉会した。

なお、本年は役員改選がないので、２０２１年度は現行の役員体制で引き続き本ＮＰＯ法人の運営に当たることになっている。また、総会では、１０年会員として三浦洋美さん、鈴木浩之さんのお二人がめでたく節目の年を迎えられた。新会員として、金子孝治さん、渡邊征夫さん、長田敏男さん、中田加寿子さん、滝川延代さんの５名が紹介された。これからの会員としてご協力と積極的な活動をお願いしたい。

さらに、総会に出席されていた法村香音子さんが、この夏に生活の拠点を山中湖から埼玉県に移されることになり、感謝の気持ちを粗品とともに贈呈させていただいた。

総会終了後の交流会は、コロナ禍のため、涙を呑んで断念したが、秋山さんから独断と含みのある政治の時事放談を聞くことができたことを報告する。

## 法村香音子さんへ特別謝意を捧げる

‘どこから来るのか’その揺るぎない信念、‘誰にも止められない’果敢な実行力、さらには‘大陸的あっけらかんさ’で猪突猛進する、そして、なにより‘ワインがあれば’みんな友だち、法村さんは、言わずと知れた“Ms.富士北麓まちづくりネットワーク”である。

２００３年、本ＮＰＯ法人創設時から１０年以上の長きにわたり代表理事として、組織体制整備や運営管理、独自財源確保などあらゆる困難に立ち向かい、富士北麓に新しい風を吹かして、社会のそして行政の厚い壁を突き抜けた。現在では、山梨県担当者から一目置かれる県内屈指のＮＰＯ法人として‘法村イズム’に貫徹された確固たる基盤を作り上げた。法村さんなくして現在のＮＰＯ法人富士北麓まちづくりネットワークは無い。長年にわたりＮＰＯ法人の運営に尽くされ、余人に代えがたく、言葉が足りないが、壮大なるご尽力に対し深甚なる感謝の気持ちを捧げるものである。

## ＮＰＯ法人創立２０周年に向けて

さて、第１９回定期総会において令和３年度の事業計画は承認されたものの、ワクチン接種の効果による新型コロナ収束状況が未だ不透明であり、財源も持続化給付金などの公的支援の見込みが全く立たない現実を抱えたままでの不安なスタートとなった。

一方、来年２０２２年にはNPO創立２０周年という節目の年を迎える。飯田代表を筆頭に役員と会員各位の実行力と団結力を発揮して、コロナ禍のなか、私たちが考える今までの常識が大きく変わるニューノーマルの時代を乗り切りましょう。

向こう数年続くと思われるコロナ禍での「新しいあたりまえ」という逆境から、本ＮＰＯ法人の運営に「新しい一歩」を踏み出し、果敢に挑戦する２０２１年にしましょう！

「どんな時も道は開ける！　赤い屋根・ワンステップ・ビヨンド！　一歩前へ！」

**会報「ぼちぼち」は、インターネットホームページでもご覧いただけます。**

URLは、http://www.mfi.or.jp/machizukuri/index.html です。

また、会報に掲載する記事は、随時受けております。普段の生活の中で考えている事や身近な出来事、是非皆で共有しましょう！

広報渉外部会メールアドレスは、mkin1962@yahoo.co.jp まで、お待ちしております!!